

第1回 黒部市立清明中学校 学校運営協議会記録

1 日時 令和8年5月25日(月) 11:00~12:00

2 場所 清明中学校礼法室

3 出席者 学校運営協議会委員 12名、市教委 CS 専門員 1名、学校事務局 1名

4 内容

(1) 運営協議会規則の確認

(2) 委員紹介

(3) 会長、副会長の選出 会長 森村委員 副会長 米山委員

(4) 協議

①今年度の学校運営の方針について 校長 城寺委員より説明

- ・アクションプラン知部門の「今週の課題」について、計画的にこなして提出することが難しい生徒もいるのではないかと。
→実際にいるが、担任が個別に支援している。3年生までには、自分で計画を立てて家庭学習に取り組むことができるように指導したい。
- ・たより等の配布において、安心安全メールを活用することにより、ペーパーレスで教員の負担軽減にもなると思うが、どのように活用しているか。
→たよりの内容により、デジタル媒体のみで配布するものと、デジタル媒体と紙媒体の両方で配布するものに分けている。
- ・生徒が所持しているタブレット端末について、生成AI機能に制限がかかっているのか。
→タブレット自体に制限はかかっていないが、現在のところ、授業や課題等で使用しないことになっている。学校での生成AIの適切な利活用については、今後の課題である。
- ・「生きる力」を育むことと、「一人一台端末」の環境整備は真逆のことなのではないかと。
→急激に普及している生成AIの使い方を身に付けることも「生きる力」の1つであると考えられる。ただし、生成AIに過度に依存すると、自ら考え、判断し、問題を解決する力が十分に育たないおそれもある。
- ・防災に関する教育はどのようなものを行っているか。
→昨年度は避難訓練に加え、講演会と段ボールベットの組立体験を行った。

※学校運営の方針について賛成多数で承認

②学校と地域との協力体制について 校長 城寺委員より提案

- ・例年、家庭科（ミシンの使用と調理）、体育科で学習支援を行っている。他にも何か必要なことがあれば、声をかけてほしい。
- ・温泉病院バス乗降場所前の横断歩道の設置、ゾーン30の規制により、生徒は安全に道路を横断している。
- ・登下校の街頭指導について、学校で行っていることはあるか。
→教員の街頭指導は年度当初、学期の始まりの時期に行っている。地域の方の見守りにより、安全に登校できている。
- ・自転車の青切符制度について、学校で何か指導をしているか。
→対象となる行為について3度ほど全体指導している。
- ・「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」について、受入事業所の不足等があれば、斡旋できるので、教えてほしい。
- ・生地地区では、例年6月の第1週に防災訓練（津波）を行っているが、親だけの参加が多い。小・中・高の子供たちにも参加を促してほしい。
- ・吹奏楽部の地域移行は進行しているのか。
→指導者や場所の確保、学校外で行う際の楽器の運搬等、様々な課題があり、進展がないのが実状である。

③今年度の学校運営協議会の実施計画について 校長 城寺委員より提案

- ・特に意見なし

5 その他

- ・特になし